

國立東華大學教師個人基本資料表

聯絡電話：+ 886-3-863-5824

E-mail：chienyc@mail.ndhu.edu.tw

最高學歷/起迄：大阪大學博士

現職：民族語言與傳播學系副教授

到任年月份(東華)：2005年8月

(2009年8月~2011年7月：東京大學研究員)

研究領域：接觸語言學・社會語言學・日本語學

簡月真

Yuehchen Chien



■研究 (2009年~2016年)

研究成果 日文論文依日文文獻書寫方式呈現

一、專書：

1. 簡月真 2011年9月『台湾に渡った日本語の現在—リンガフランカとしての姿』明治書院
2. 渋谷勝己・簡月真 2013年9月『旅するニホンゴ—異言語との出会いが変えたもの』岩波書店

二、期刊論文：(若期刊屬於SCI、EI、SSCI、TSSCI、EconLit 或 A&HCI 等時，請註明)

A 具匿名審查制度之期刊

1. Chien, Yuehchen 2016 Yilan Creole Case Marking 国立国語研究所論集(NINJAL Research Papers) 10: 1-17.
2. 簡月真・真田信治 2011年9月「台湾の宜蘭クレオールにおける否定辞—『ナイ』と『ン』の変容をめぐって—」『言語研究』140号 pp.73-87 日本言語学会
3. 簡月真・真田信治 2010秋季號 東台灣泰雅族的宜蘭克里奧爾 《台灣原住民族研究季刊》第3卷第3期 pp.75-89 國立東華大學原住民族學院
4. Chien, Yuehchen and Shinji Sanada 2010. Yilan Creole in Taiwan. *Journal of Pidgin and Creole Languages*, 25:2, pp.350-357, John Benjamins Publishing Company. (SSCI, A&HCI)
5. 簡月真 2010年4月「台湾高年層の可能表現」『地域言語』21 pp.34-51 地域言語研究会
6. 簡月真 2009年2月「台湾日本語にみられる『でしょ』の新用法」『社会言語科学』11卷2号 pp.28-38. 社会言語科学会

B 不具匿名審查制度之期刊

7. 簡月真 2010年6月「台湾日本語の諸相」『日本語学』vol.29-6 pp.42-57 明治書院
8. 簡月真 2017年2月「台湾に渡った日本語 痕跡と創生 - 」『日本語学』vol.36-2 明治書院

三、具匿名審查制度之專書論文：

Chien, Yuehchen. 2015. The Lexical System of Yilan Creole. In Elizabeth Zeitoun, Stacy F. Teng and Joy J. Wu (eds.), *New Advances in Formosan Linguistics*, 513–532. Canberra: Asia-Pacific Linguistics.

四、譯著：

簡月真、黃意雯、蔡佩菁 2015 《社會語言學展望》台北：五南圖書

五、研討會論文：

[學會發表、演講]

1. 簡月真 2016 年 2 月「宜蘭クレオールの基礎語彙 4 村の対照」国立国語研究所 JLVC2016
2. 簡月真 2015 年 6 月「宜蘭クレオールの動詞の形態素」『第 150 回日本言語学会研究大会』20 日 - 21 日，於東京：大東文化大学板橋キャンパス
3. 簡月真 2014 年 9 月「台湾花蓮県萬榮村におけるランゲージシフト」『社会言語科学会第 34 回大会発表論文集』13 日 - 14 日，於大分：立命館アジア太平洋大学
4. 簡月真 2013 年 9 月 宜蘭克里奧爾的語態系統 《第八屆台灣文化國際學術研討會》於台灣師範大學
5. 簡月真 2010 年 12 月 專題演講 「台湾に渡った日本語の現在 リンガフランカとしての姿」東京外国語大学国際日本研究センター主催『若手研究者ワークショップ』於東京外国語大学
6. 簡月真 2010 年 10 月 專題演講 「日本における社会言語学 - 言語接触の研究を中心に - 」『2010 年台大日本語文創新國際學術研討會』於台灣大學
7. 簡月真 2010 年 9 月「日本語と接触して生まれた新しい言語 - 台湾の『宜蘭クレオール』 - 」『第 3 回東京移民言語フォーラム』於東京大学
8. 簡月真 2010 年 8 月「台湾の宜蘭クレオール」『第 19 回現代日本語研究会夏季ワークショップ』於ヌエック国立女性教育会館
9. 簡月真 2010 年 6 月 專題演講 「台湾に渡った日本語の現在」慶応義塾大学『平高史也研究会』於慶応義塾大学
10. 真田信治・簡月真 2010 年 6 月「日本による移住政策と言語接触の様相 - 宜蘭クレオールの形成を中心に - 」『研究フォーラム 日本の移民言語と移民言語研究の課題と展望』於国立民族学博物館
11. 簡月真・真田信治 2010 年 5 月「方言形『ん』と標準語形『ない』の変容 - 台湾・宜蘭クレオールの否定表現」『日本方言研究会第 90 回研究発表会発表原稿集』pp.53-60 於日本女子大学
12. 簡月真 2010 年 1 月 專題演講 「東アジア日本語に関する社会言語学的研究」東京大学大学院松本和子教授『国際コミュニケーション演習 I』
13. 簡月真 2009 年 12 月「東アジア日本語の談話展開の方法」『第 136 回変異理論研究会』於関西大学
14. 簡月真 2009 年 11 月 專題演講 「台湾高年層とコリアン高年層の日本語に関する社会言語学的研究 - 談話展開の方法について - 」東京大学大学院生越直樹教授『日韓言語生態論 I』
15. 簡月真 2009 年 11 月「台湾における宜蘭クレオール - その現状と特徴」『国立国語研究所共同研究プロジェクト「日本語変種とクレオールの形成過程」研究発表会』於国立国語研究所
16. 簡月真 2009 年 6 月 專題演講 「社会言語学の調査方法」『2009 年臺大日文教學研究の新視野暨研究生研習營』於台灣大學哲學系館會議廳

五、其他著作：

1. 真田信治・簡月真 2012 年 7 月 " Japanese-lexicon Creole in Taiwan" *NINJAL Project Review* 3-1 pp.38-48 国立国語研究所
2. 真田信治・ロング, ダニエル・朝日祥之・簡月真 (編) 2010 年 4 月 『改訂版 社会言語学図集 - 日本語・中国語・英語解説 - 』秋山書店
3. 簡月真・真田信治 2010 年 3 月 『台湾「宜蘭クレオール」の基礎語彙集』(研究報告書) 奈良大学
4. 真田信治・簡月真 2009 年 2 月 「再び台湾 - 日本語ベースのクレオール」真田信治 『越境した日本語 - 話者の「語り」から - 』 pp.98-116 和泉書院

六、研究計畫：

起迄年月	研究計畫名稱	主持人	補助單位
2014 年 10 月 ～ 2011 年 11 月	花蓮縣萬榮村原住民族 語言之轉移與維持	主持人	行政院國家科學委員會
2013 年 3 月 ～ 2012 年 4 月	日本語とアタヤル語との 接触によって生まれた新 しい言語の記述調査	主持人	日本住友財団
2012 年 7 月 ～ 2011 年 8 月	台灣殘存日語之調查研 究 - 以宜蘭縣為例 ()	主持人	行政院國家科學委員會
2013 年 9 月 ～ 2009 年 10 月	日本語変種とクレオー ルの形成過程	「共同研究員」	日本・国立国語研究所 共同研究プロジェクト (基幹型)
2011 年 3 月 ～ 2009 年 10 月	台湾と韓国における日 本語の維持に関する社 会言語学的研究	「研究分担者」	日本学術振興会 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)
2009 年 7 月 ～ 2008 年 8 月	台灣殘存日語之調查研 究 - 以宜蘭縣為例 ()	主持人	行政院國家科學委員會
2008 年 11 月 ～ 2008 年 7 月	花東縱谷客家的區域研 究：鳳鳥展翅的鳳林 子 計畫三：鳳林地區客家語 使用的現況	協同主持人	行政院客家委員會



■ 教學

七、開授課程：

學年度	課程名稱(必/選)	選修人數
105 下	基礎研究方法 (必、合開)	51
	社會語言學 (選)	20
	服務學習 (必)	42
	日語 (一)(通識選)	112
	日語 (一)(通識選)	112
105 上	語言復振 (必)	41
	語言接觸 (選)	21
104 下	南島語言概論 (必)	38
	台灣原住民文獻選讀 (選)	25
	日語 (三)(通識選)	33
104 上	語言復振 (必)	41
	構詞語法學 (選)	14
	服務學習 (必)	34
	日語 (二)(通識選)	35
103 下	南島語言概論 (必)	53
	心理語言學 (選)	21
	日語 (一)(通識選)	112
	日語 (四)(通識選)	21
103 上	語言復振 (必)	51
	社會語言學 (選)	12
	日語 (三)(通識選)	19
102 下	基礎研究方法 (必)	43
	日語 (二)(通識選)	37
	專題製作 (二)(選)	36
102 上	語言復振 (必)	44
	台灣原住民日文文獻選讀 (選)	10
	日語 (一)(通識選)	104
	專題製作 (一)(選)	39
101 下	語言學概論 (必)	44
	基礎研究方法 (必)	42
	社會語言學 (選)	9
	日語 (四)(通識選)	21
101 上	語言學概論 (必)	43
	語言調查與實習 (選)	9
	日語 (三)(通識選)	14
100 下	語言學概論 (必)	42
	日語 (二)(通識選)	31
100 上	語言學概論 (必)	54
	社會語言學 (選)	2
	服務學習 (必)	39
	日語 (一)(通識選)	76

98~99

(東京大學研究進修)

七、指導研究生狀況：

學年度	碩士班(人)	博士班(人)	畢業人數	
			碩士	博士
105 上				
104 下				
104 上				
103 上				
102 下	1		1	
102 上	1			
101 下	1			
101 上	1			
100 下	1			
100 上	2			
99 下	2			
99 上	2			
98 下	1		1	
98 上	1			

■ 服務



八、校、院、系(所、科及中心)各級公共事務參與：

年月	校/院/系級	項目
2016年8月~2017年7月	校級	通識教育核心課程委員會委員
2016年8月~2017年7月	校級	衛生委員會委員
2016年8月~2017年7月	院級	院務會議代表
2016年8月~2017年7月	院級	院教評委員會委員
2016年8月~2017年7月	系級	系教評委員會委員
2016年8月~2017年7月	系級	大學部二年級導師
2015年8月~2016年7月	校級	通識教育核心課程委員會委員
2015年8月~2016年7月	校級	校課程委員會委員
2015年8月~2016年7月	院級	院課程委員會委員
2015年8月~2016年7月	院級	院教評委員會委員
2015年8月~2016年7月	系級	系教評委員會委員
2015年8月~2016年7月	系級	系課程委員會委員
2015年8月~2016年7月	系級	大學部一年級導師

年月	校/院/系級	項目
2014年8月~2015年7月	院級	院課程委員會委員
2014年8月~2015年7月	系級	系課程委員會委員
2014年8月~2015年7月	系級	系教委員會評委員
2014年8月~2015年7月	系級	評鑑種子教師
2014年8月~2015年7月	系級	大學部一年級導師
2013年8月~2014年7月	校級	校課程委員會委員
2013年8月~2014年7月	院級	院課程委員會委員
2013年8月~2014年7月	院級	優良教師遴選委員會委員
2013年8月~2014年7月	系級	系教評委員
2013年8月~2014年7月	系級	評鑑種子教師
2013年8月~2014年7月	系級	大學部四年級導師
2012年8月~2013年7月	院級	院務委員
2012年8月~2013年7月	院級	優良教師遴選委員會委員
2012年8月~2013年7月	系級	系教評委員
2012年8月~2013年7月	系級	評鑑種子教師
2012年8月~2013年7月	系級	大學部三年級導師
2011年8月~2012年7月	系級	系課程委員
2011年8月~2012年7月	系級	系教評委員
2011年8月~2012年7月	系級	大學部二年級導師

九、專業學術服務工作項目：

年月	校內/校外	項目
2016年9月	校外	台灣大學日本研究中心審查委員
2015年10月	校外	花蓮縣政府原住民族語言振興計畫審查委員
2015年6月	校外	花蓮縣政府原住民族語言振興計畫審查委員
2015年3月	校外	國科會專題研究計畫審查委員
2014年12月	校外	國科會專題研究計畫審查委員
2014年3月	校外	期刊論文審查委員
2013年9月 ~ 2009年10月	校外	日本・国立国語研究所共同研究プロジェクト(基幹型) 「日本語変種とクレオール形成過程」共同研究員
2013年7月	校外	「原住民族語言調查研究三年計畫諮商研商會議」委員
2013年2月	校外	第14屆全國語言學論文研討會籌備委員
2012年10月	校外	國家教育院教科書發展中心教科用書審查委員
2012年7月 ~ 2011年9月	校外	東吳大學日本語文學系兼任副教授

年月	校內/校外	項目
2012年8月～ 2013年7月	校內	人社院優良教師遴選委員會委員
2012年4月	校外	《台湾日語教育學報》論文審查委員
2011年12月	校外	行政院原住民族委員會「宜蘭縣大同鄉寒溪村之千詞表彙整調查計畫」審查委員
2011年1月 ～ 2011年12月	校外	「行政院原住民族委員會一百年度培育原住民專門人才獎勵金核發計畫」專門人才審查委員
2011年10月	校外	行政院原住民族委員會「翻譯《原語による台湾高砂族伝説集》諮詢會議委員
2011年10月	校外	日本學習院大學人文科學研究所《人文》論文審查委員
2011年3月 ～ 2009年10月	校外	日本學術振興會科學研究費補助金（特別研究員獎勵） 「台湾と韓国における日本語の維持に関する社会言語学的研究」研究分担者
2009年7月 ～ 2006年8月	校外	慈濟大學東方語文系兼任助理教授
2009年3月 ～ 2006年4月	校外	日本文部科學省基盤研究（B）「東アジア残留日本語と日本語諸方言との相關にかんする研究」（「東亞地區残留日本語與日語諸方言之相關研究」）研究協力者

■ 教學與研究獎勵



十、教學與研究獎勵事蹟：

學年度	校內/校外	項目
105	校內	國立東華大學原住民族學院教學優良教師
104	校內	國立東華大學通識教育中心教學優良教師
103	校內	國立東華大學原住民族學院優良導師
102	校內	國立東華大學原住民族學院教學優良教師
97	校內	國立東華大學教學特優教師
97	校內	國立東華大學原住民族學院教學優良教師
95	校外	第 24 回新村出記念財團研究助成金受賞 (日本新村出記念財團, 2006 年 11 月)
92	校外	第 3 回徳川宗賢賞 (日本社会言語科学会, 2003 年 10 月)